

# 新型コロナウイルス感染症に関して 名東区民の皆様へ

2020年3月26日

2019年12月に発生した新型コロナウイルス感染症は全世界的に広がり、今やパンデミックという状態になっています。愛知県でも148名の発症(3月26日現在)がでています。2つのクラスターといわれる集団感染がおきましたが、幸い最初のスポーツ施設からのクラスターは新規発症がなく終焉したと考えられます。福祉施設から発症したクラスターはまだ緩やかに広がっています。また、感染経路が不明の患者も散発的に出現しています。

学校の一斉休業やイベント等の自粛は社会経済に深刻な影響を及ぼしていますが、私たち一人一人が命と健康を守るとともに、一日も早く平穏な日常を取り戻すために、社会が一丸となって対応しなくてはなりません。

新型コロナウイルス感染症が騒がれている間にも、通常の病気は待ってくれません。医療崩壊が起きないように体制を整えてあらゆる事態にも対処しなくてはなりません。

区民の皆様には咳エチケットを守っていただくとともに、こまめな手洗い、室内の換気、不要不急の外出を避け、人の密集した場所へ行かない、などを心がけてこの危機を乗り切りましょう。

高齢者の皆様にはいろいろな行事やイベントがなくなり、また、一部デイサービスなどの利用停止もありますが、なるべく体を動かして心身の健康に留意してください。家でじっとしているのではなく、一人のできる体操や散歩などを心がけてください。

体調不良や発熱などで心配なときは、**主治医の先生や**  
**名東保健センターの帰国者・接触者センター**  
**052-778-3114**（平日9:00-17:30）  
にご連絡ください。

SNSなどで流れてくるフェイクニュースや不確かな情報に惑わされことなく冷静に対応していけば、必ずこの危機を打開し、日本中に平穏な日が戻ってくるものと信じています。

この文章は3月26日現在のものです。情報は日々変わりますので、最新で正確な情報を御確認下さい。

名東区医師会 会長 三浦 義孝